

北九州市若松区が舞台となっている
火野葦平の人気小説「花と龍」を令和に映画化！

劇場公開映画

「花と龍」

企画概要書

製作：花と龍製作委員会／レッドビーンズピクチャーズ(幹事)

本企画の信憑性を問うために所属事務所や関係各所への問い合わせは固くお断りします。
本企画書についての問い合わせは情報提供元にお問い合わせください。

製作幹事：レッドビーンズエンタテインメント合同会社 東京都渋谷区渋谷3-1-9 矢沢ビル4階

作品概要

明治から大正にかけて、裸一貫から北九州一の港湾業者にのし上がった男の波瀾に富んだ生涯を描いた痛快アクション。

明治中期から太平洋戦争後の北九州を舞台に、玉井金五郎(若松の仲士・玉井組組長)と妻のマンの夫婦が、裏切りやすれ違いを経験しながら家族の歴史を積み重ねていくという大河小説を数多く映像化してきた「花と龍」シリーズ。

1954年に藤田晋主演で『花と龍 第一部 洞海湾の乱斗』と『花と龍 第二部 愛憎流転』の2部作として東映で最初の映画化がされている。その後、1962年に日活、1965年と1966年に東映で、1973年には松竹で映画化され、また、1963年と1970年にテレビ朝日、1964年には日本テレビでドラマ化され人気作品となり、後に、石原裕次郎、高倉健、高嶋政宏らが主演を務めてきた、不動の人気を誇る「花と龍」を“令和版”として甦らせる。

本シリーズは時代劇で作られてきたが、本企画で製作する「花と龍」は、時代劇で描かれた“玉井金五郎”のスピリットを現代風に演出し、年代問わず広く多くの人が楽しめるエンタテインメント作品を目指します。



【本作品プロローグ】

今よりも少し先の未来。日本を長きに渡り統治していた政権は完全に崩壊。代わりに台頭した新政府は瓦解した財政を建て直そうと画策するも貧富の差は広がる一方であった。都市部では富のある者は上へ、貧しき者はより地下へと潜っていき、治安は劇的に悪化。多くの人々は大都市を離れ、新たな生活の場を求め全国各地へと散っていった。また、富裕層が脱核燃料やグリーンエネルギーへと傾倒していく中、貧民層は独自の生活コロニーを形成。今は手付かずとなった化石燃料に再び注目し、かつて「黒いダイヤモンド」と呼ばれた石炭は密かに脚光を浴び、闇市場で高く取引される様になっていた。金の臭いに敏感な者たちは、各地の鉱山に集結し競って採取を始める。特に、日本最大の石炭採掘場であった若松は多くの人々で溢れていた。これはそんな時代を生き抜く、熱く逞しき人々の物語……。

製作概要

タイトル	映画「花と龍」
製作	花と龍製作委員会／レッドビーンズピクチャーズ(幹事)
エグゼクティブプロデューサー	松田和亜紀 怪奇タクシー 風の夜道に気をつけろ! / ザギンでシースー! / オールドカー ～てんとう虫のプロポーズ～
プロデューサー	寿山和也 オールドカー ～てんとう虫のプロポーズ～
原作	火野葦平 芥川龍之介賞受賞(1938) / 朝日文化賞受賞(1940) / 日本芸術院賞受賞(1960)
脚本	上條大輔 HIGH&LOW THE MOVIE 2 / END OF SKY / HIGH&LOW THE MOVIE 3 / FINAL MISSION / 潜在意識の恋人
監督	橋本一 相棒シリーズ / 新・仁義なき戦い 謀殺 / 極道の妻たち 情炎 / 桜姫 / HOKUSAI / シグナル長期未解決事件捜査班
音楽	HAL (Team HAL)
ジャンル	アクションコメディ
作品仕様	DCP / カラー / シネスコ / 90～95分程度(長編)
公開予定	2024年冬～2025年夏を予定
配信予定	Amazonプライム / U-NEXTなどの配信サイト
その他	TSUTAYA / GEO / DVD一般発売 ※予定 公式サイト / 予告編 / メイキング / JASRAC申請 / 映倫G
主題歌	未定
協力	北九州フィルムコミッション
特別協力	株式会社玉井組

監督

橋本 一 (はしもとはじめ)

新潟出身。高校の文化祭で自主映画を制作したのを機に映画監督を志し、日本大学芸術学部映画学科に進学する。90年に東映に入社、京都撮影所に配属される。

助監督として澤井信一郎監督「福沢諭吉」(91)や降旗康男監督の「藏」(95)など文芸作品に携わった。97年、TVドラマ「御宿かわせみ」で監督デビューし、「相棒」シリーズ(03~)などの刑事ドラマや、スペシャルドラマ「白虎隊」(07)といった時代劇を多数手がける。02年、「新仁義なき戦い 謀殺」で劇場映画監督デビューを果たす。東直己のハードボイルド小説「ススキノ探偵シリーズ」を大泉洋主演で映画化した「探偵はBARにいる」(11)は続編の製作が決まった。その他「極道の妻たち 情炎」(05)、「茶々 天涯の貴妃」(08)を監督。

時代劇、現代劇、任侠映画、スーパー戦隊シリーズまでジャンルを問わず活躍している。

【作品の一部】



新・仁義なき戦い/謀殺



極道の妻たち 情炎



探偵はBARにいる



相棒シリーズ X DAY



桜姫



王妃の館



HOKUSAI



シグナル
長期未解決事件捜査班

脚本

上條大輔 (かみじょうだいすけ)

山梨県出身。ドキュメンタリー映画「Hee and She」で監督・脚本家デビュー。「火Hee」で第66回ベルリン国際映画祭Forum部門,第20回香港国際映画祭で正式招待される他、「僕だけは知っている」では京都国際映画祭優秀賞、日本セルビア映画祭グランプリを受賞する。2019年、劇作家としても活動を開始し「仁義なき戦い(博多座)」「寄席から始まる恋噺(三越劇場)」なども手掛ける。2020年より、香港の巨匠ツイ・ハーク監督と新作映画を手がけその活動の幅を広げている。

【主な脚本作品】

Hee & She(2015年)

HiGH&LOW THE MOVIE 2 / END OF SKY(2017年)

HiGH&LOW THE MOVIE 3 / FINAL MISSION(2017年)

潜在意識の恋人(2017年)

Freerun on Earth(2018年)

DTC -湯けむり純情篇- from HiGH&LOW(2018年)

僕だけは知っている(2018年)



HiGH&LOW
THE MOVIE 2
END OF SKY



HiGH&LOW
THE MOVIE 3
FINAL MISSION



KABUKI DROP



泥棒日記



私がモテてどうすんだ



僕だけは知っている



女子は敷居を跨げば
七人の敵あり

プロデューサー

本作品：製作総指揮

松田和亜紀（まつだかずあき）

日本の音楽・映画プロデューサー。新人アーティストの発掘、育成をする他、近年では内田真礼、竹達彩奈、東山奈央、洲崎綾、大空直美ら人気声優からなるユニットへの楽曲提供や、2023年からは華原朋美のプロデューサーを務め楽曲を手がける。これまでに国内外インディーズ、メジャー合わせて350曲以上の作品を生み出し、中には小中学校の校歌、幼稚園の園歌といった教育音楽も含まれる。2021年8月より文化放送グループ主催の『歌ってみた甲子園』の特別審査員を務めている。

映画では、2022年製作映画「怪奇タクシー 風の夜道に気をつけろ！」(出演：稲田直樹 他)を企画・プロデュース。京まちなか映画祭2022において企画賞を受賞、同年京都国際映画祭にて特別招待上映作品となった。2023年製作映画「ザギンでシースー!？」(主演：伊藤健太郎／暁月ななみ)では、第15回沖縄国際映画祭において特別招待上映(ワールドプレミア)された。

2023年春クランクインの映画「オールドカー～てんとう虫のプロポーズ～」(主演：哀川翔／あべこうじ初監督作品)では、オール鹿児島撮影を実施した。

【2021年以降の主な作品】



音楽・劇中歌
アメリカ製作映画
暁月ななみ
高城ソヨン 白畑真逸 他



アシエイトプロデューサー
竹内詩乃 小林星蘭
スギちゃん
水野勝 上西雄大 仲本工事 他



企画・製作・プロデュース
稲田直樹
神田うの 杉浦太陽 黒谷友香
団長安田 山田邦子 熊田曜子 他



企画・製作・プロデュース
哀川翔
鈴木砂羽 暁月ななみ 新原泰佑
片山右京 西岡徳馬 熊田曜子 泉ピン子 他



企画・製作・プロデュース
伊藤健太郎 暁月ななみ
岩城滉一 熊田曜子 あべこうじ
なだぎ武 丘みどり 泉ピン子 他

